

日本共産党

こんにちはは 市会議員
南畑さち代 です

No. 83
2019・3・21
連絡先
453-7758

2月会告
2議報

「命の水」水道民営化は許さない!

2013年4月、当時の麻生副総理は、アメリカのシンクタンクの席で「日本の水道を全て民営化します」と発言、国を挙げて水道事業の民営化にまいる進んでいます。昨年12月の国会で、「命の水」が商品とされ、大企業のもうけの対象となる水道法の一部改正が強行されました。重要な問題であり、不安の声が寄せられていることから取り上げました。



日本共産党 和歌山市会議員
南畑 さち代

改正では、地方自治体が水道施設を所有したまま、運営権を民間事業者に設定できる(コンセッション)方式を導入、推進します。契約期間は20年以上です。導入については、2015年から3年間を集中強化期間としましたが、大阪市、奈良市などで議会が否決廃案等で、現在0(ゼロ)となっています。民営化されたパリやアトラントなどでは、料金の引き上げや泥水などの問題が出て、多額の違約金を払って



でも直営に戻しました。しかし、和歌山市は昨年、国が全額補助するコンセッション

導入の可能性を調査する「上下水道一体の事業診断」による経営の効率化促進事業」に応募し現在調査中です。そこで以下を質問しました。
質 調査結果を報告する際、国からコンセッション導入を求められるのではないか。
答 募集要項では調査委託に対し助成することから、導入を求めら

「日本共産党演説会」開催 県議選・市議選に勝利し 安倍政治を終わらせよう!



3月3日、アパローム紀の国で、山下よしき副委員長を迎えて演説会が開催されました。国会報告や県政の問題点を指摘し、安倍政権を退陣に追い込む流れをつくる選挙にしようと呼びかけられました。その後県議2名、私を含む市議6名の候補が決意表明をしました。河北地域から演説会に初めて参加された方は山下よしき副委員長の話が聞きやすかったと話してくれました。

れのことではない。
質 企業局として水道の民営化はすべきでないと考えますがどうか。
答 今後も市民への安心安全で安定した水の供給は、企業局の使命と考え、現状と変わることもなく主体性をもって水道事業に取り組んでいく。
※「現状と変わることもなく」との答弁ですが、和歌山市の水道料金収入は、約1億円減少しています。「運営資金が底をつくのは2025年度中」(水道事業経営戦略・2019年3月)としており、今後、企業局の動向を注



2月2日(土)、「水道の民営化、広域化」について党・市議団主催の学習会を開催。講師は、自治労連公営企業評議会議長の植本眞司氏です。

視していく必要があります。

土砂災害の危険性があるメガソーラーは許可すべきでない

現在、和歌山脈に4つのメガソーラーの事前協議書が提出されており、いずれも「和歌山県太陽光発電事業の実施に関する条例」の対象です。条例の施行後初めての審査となります。

「和歌山市環境と大規模な太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例」の対象、25ヘクタール（ha）以上が2つです。1つは通称花木団地、もう1つは有功地域。県条例のみの対象は梅原地域と木本地区です。

市条例では、「事業者が市と協議をした後、住民に計画の説明会を開催、十分な協議を行った後、市長に許可申請を提出する」となっています。県条例のみの対象で、市が関わられる箇所は、「市長と事業実施予定者はあらかじめ協議をしなければならない」と規定されている箇所です。

これは市への許可申請は不要ということですが、今後、事業者の説明会に対し、しっかりと意見を言うことが大切です。直川・府中地域にも132haの計画が予想され、和歌山脈の保全と土砂災害の危険性のある計画は許可すべきでないといと改めて表明しました。



ステップ「消費税」増税するなら富裕層・大企業から

楠見後援会総会で消費税学習会

2月24日、楠見後援会の総会が開かれました。4月に行われる県議、市議選挙の勝利を目指すとともに、10月に予定されている消費税10%の増税について、消費税をなくす会の和歌山県事務局長・川野俊三氏を講師に学習会も行われました。Q&A掲載の

パンフレットを使ってのお話は、ポイントを押さえられていて、大切な箇所を繰り返し読めるのが利点です。大いに活用したいと思いました。

せんりゆう

太田比佐子（粟在住）

私が総理信用せよと無理をいう声聴かぬ安倍政権へ倍返し



メガソーラーの新署名用紙ができました

六十谷・園部・直川・府中地域における巨大太陽光発電施設の設置のための「林地開発」は許可しないこと。また「和歌山県太陽光発電事業の実施に関する条例」に基づく認定をしなさい。

和歌山県知事 仁原 吉伸様
【要請趣旨】
給電電設グループが、六十谷、園部、直川地域において、大規模な太陽光発電事業をすすめています。また直川、府中地域においては、TKMデベロップメントグループによるさらなる大規模な太陽光発電事業がすすめられています。
開発面積は両地域を合わせて204.7ヘクタールで、甲子園球場の約53倍の広さです。このような大規模な開発は、森林伐採による生態系への影響が必至です。
地球環境の保全に役立てるべき再生可能エネルギーの活用が、地域の環境破壊につながるのでは本末転倒です。開発地域内にはハイキングコースもあります。私たちが日常的に親しんでいる里山を一企業に差し出すわけにはいきません。
また、開発予定地の下流地域では過去に水害に見舞われたことがあります。森林伐採により山の保水力の低下は避けられず、水害、土砂災害の危険がますます大きな不安を醸成させます。
なお給電電設グループによる開発では、その面積において県が定める環境影響評価を求められる規模であり、こうした手法で事業が推進されていることも到底納得できるものではありません。
【要請事項】
給電電設グループ及びTKMデベロップメントグループによる巨大太陽光発電施設のための林地開発を許可しないこと。また「和歌山県太陽光発電事業の実施に関する条例」に基づく認定をしなさい。

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |

いづみ山系の巨大太陽光発電を考える会
連絡先 村岡キミ子（六十谷）461-9222、阪口康悟（直川）462-3109

奥村・南畑
選挙事務所
南畑生活相談所のところに選挙事務所を開いています。是非お立ち寄り下さい。



土入・Sさんより寄贈

無料生活法律相談

日時：4月5日（金）
午後6時～7時
（曜日と回数が変更になっています。ご注意ください）
会場：河西診療所組合員ホール
申込：南畑幸代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日、午前10～12時
（電話での相談は常時行っています）
会場：南畑幸代生活相談所
TEL 453-3418、453-7758（自宅）
和歌山市善明寺411-4

相談実施中は看板を出しています
お問い合わせは南畑幸代まで
435-1113（日本共産党市議団直通）

1月～2月の生活相談件数
住宅：1件 道路：1件 法律：1件
税：1件 障害：2件 他：1件
ブロック塀：1件
市に相談総合窓口を：1件